

2016年4月11日
日 本 銀 行
金 融 市 場 局

日本銀行当座預金のマクロ加算残高にかかる基準比率の見直しについて

日本銀行は、日本銀行当座預金のうち、ゼロ金利が適用されるマクロ加算残高の算出に用いる基準比率（「補完当座預金制度基本要領」4.（3）イ. に定める基準比率）について、次のとおり定めることとしました。

2016年4月16日および5月16日を起算日とする2積み期間：2.5%

これにより、日本銀行当座預金のうち、マイナス金利が適用される政策金利残高（金融機関間で裁定取引が行われたと仮定した金額）は、2016年4月～5月積み期間において、概ね10～30兆円程度となる見込みです。なお、今回の決定に当たっては、2016年4月積み期より適用される、マネー・リザーブ・ファンドに関する特例措置によるマクロ加算残高の増加を勘案しています。

次回は、2016年6月～8月積み期間に適用する基準比率を6月9日17時に公表する予定です。

以 上

<照会先>

日本銀行金融市場局市場調節課 奥野（03-3277-1234）、足立（03-3277-1284）